

## ●モンゴル

モンゴル経済は投資とサービス、農業部門の改善に支えられて成長を加速しており、登録失業者数は減少している。さらに、貿易収支の黒字は拡大し、通貨トゥグルグも増価している。

### マクロ経済

2017年の実質 GDP 成長率は5.1%で前年の1.0%から上昇した。部門別ではサービスが前年比8.5%、農業が同2.3%成長したが、鉱工業・建設業は同1%に留まった。さらに細分すると、銅精鉱と原油の生産減によって鉱業は同6.9%減、建設

業は同0.8%減とマイナスを記録した。しかし、製造業の生産は実質値で同22.8%成長した。

需要項目別では、資本形成が前年比36.2%の伸びであった。最終消費は、家計消費の同4.3%の伸びを受けて同2.7%となった。しかし、政府消費は同3.2%減と

マイナスを記録した。

2017年の鉱工業生産額は前年比13%増であったが、12月は前年同月比13.3%減とマイナスを記録した。減少の要因は、鉱業の同20.3%減によるものであった。12月の石炭生産量は350万トンで、前年同月の520万トンから減少した。また12月の原油生産量は61万バレルで、前年同月の73.13万バレルから減少した。2018年1月も同様の減少が続いている。

2017年の消費者物価(CPI)上昇率は、対前年比4.2%となった。2018年1月には前年同月比6.9%に上昇している。CPIは通信を除く全ての部門で上昇している。CPIの中で大きなシェア(全体の26.1%)を占める食品及び非アルコール飲料は、12月に前年同期比8.9%の上昇、三番目のシェア(全体の14.4%)を占める交通は同11.4%の上昇となった。同時期にレストラン・ホテルの価格は同15%上昇し、全体で最高となった。同様の傾向は2018年1月まで継続している。

2017年の通貨トゥグルグの対米ドル平均為替レートは、1ドル=2440トゥグルグで、前年から13.7%の減価となった。1月は同2426トゥグルグとなり、前年同月比2.5%増

価した。

2017年の国家財政収支は1兆7400億トゥグルグの赤字となり、赤字額は前年の3兆6700億トゥグルグから縮小した。2017年の財政収入は前年の5兆8400億トゥグルグを上回る7兆2400億トゥグルグであった。財政支出は前年の9兆5000億トゥグルグを下回る8兆8900億トゥグルグであった。財政支出の低下は主に純貸し出し(36.8%減)と資本支出(30.3%減)の減少によるものであった。一方、財・サービス支出は0.7%の減少にとどまった。しかし、政府債務の増大により金利支払いは17.2%増加し、補助金も13.8%増加した。

2017年12月末の貨幣供給量(M2)は15兆9000億トゥグルグ(65.2億ドル)であった。これは前年同期を30.5%上回っている。米ドル建てでは同じく33.1%上回っている。一方、2017年12月末の融資残高は13兆6000億トゥグルグで、前年同期を9.6%上回っている。米ドル建てでは前年同期を5.5%上回っている。

## 外国貿易

2017年のモンゴルの貿易相手国は163か国で、貿易総額は105億ドルであった。

輸出は62億ドルで前年比26.1%増、輸入は43億ドルで同29.1%増であった。この結果、貿易収支は19億ドルの黒字となり、前年を19.7%上回った。輸出の増加は鉱産物、主に石炭の増加によるものである。石炭の輸出金額は2017年において13億ドル増加した。また2017年の輸出数量は3340万トンで、そのうち3300万トンが瀝青炭であった。

2017年の中国への輸出は前年を36%上回る53億ドルを記録した。一方、中国からの輸入は14億ドルで前年を34.6%上回っている。韓国への輸出は前年を37.2%上回る1160万ドルを記録した。韓国からの輸入は1億9800万ドルで前年を0.1%下回っている。ロシアへの輸出は前年を21.3%上回る6770万ドルを記録した。ロシアからの輸入は12億ドルで前年を38.3%上回っている。日本への輸出は前年を5.6%上回る1480万ドルを記録した。日本からの輸入は3億6310万ドルで前年を9.8%上回っている。北朝鮮への輸出は198万ドルであった。北朝鮮からの輸入は34万2000ドルで前年を10.8%下回った。

ERINA 調査研究部主任研究員  
エンクバヤル・シャクダル

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2017年 1Q	2017年 2Q	2017年 3Q	2017年 4Q	2017年 12月	2018年 1月
実質 GDP 成長率 (対前年同期比:%)	6.4	17.5	12.3	11.6	7.9	2.4	1.0	5.1	4.2	6.0	6.8	3.5	-	-
鉱工業生産額 (対前年同期比:%)	10.0	9.7	7.2	16.1	10.7	8.8	12.3	13.0	24.1	20.6	10.2	▲ 2.8	▲ 13.3	▲ 9.3
消費者物価上昇率 (対前年同期比:%)	10.1	9.2	14.3	10.5	12.8	1.9	1.1	4.2	2.2	3.5	4.7	6.6	6.4	6.9
登録失業者(千人)	38.3	57.2	35.8	42.8	37.0	32.8	34.4	25.5	34.4	29.1	25.4	25.5	25.5	24.2
対ドル為替レート(トゥグルグ)	1,356	1,266	1,359	1,526	1,818	1,971	2,146	2,440	2,475	2,401	2,436	2,447	2,434	2,426
貨幣供給量(M2)の変化 (対前年同期比:%)	63	37	19	24	13	▲ 5.5	20.2	30.5	20.4	20.5	27.7	30.5	30.5	31.7
融資残高の変化 (対前年同期比:%)	23	73	24	54	16	▲ 6.5	6.1	9.6	7.1	7.3	7.4	9.6	9.6	10.3
不良債権比率(%)	11.5	5.8	4.2	5.0	5.0	7.4	8.5	8.5	8.2	8.8	8.7	8.5	8.5	8.7
貿易収支(百万 USドル)	▲ 292	▲ 1,781	▲ 2,354	▲ 2,089	538	872	1,559	1,865	524	652	277	413	83.4	63
輸出(百万 USドル)	2,909	4,818	4,385	4,269	5,775	4,669	4,917	6,201	1,300	1,806	1,477	1,618	514	424
輸入(百万 USドル)	3,200	6,598	6,738	6,358	5,237	3,798	3,358	4,335	776	1,154	1,200	1,205	430	361
国家財政収支 (十億トゥグルグ)	42	▲ 770	▲ 1,131	▲ 297	▲ 868	▲ 1,163	▲ 3,668	▲ 1,742	▲ 255	▲ 486	2.8	▲ 1,004	▲ 761	114
国内貨物輸送 (対前年同期比:%)	34.5	34.7	1.7	▲ 1.3	20.1	▲ 16.1	12.5	19.1	18.6	23.0	▲ 8.3	33.3	-	-
国内鉄道貨物輸送 (対前年同期比:%)	31.0	11.0	6.3	▲ 0.5	2.8	▲ 8.0	8.3	8.7	▲ 0.7	10.6	15.1	9.3	24.6	45.8
成畜死亡数 (対前年同期比:%)	495.5	▲ 93.7	▲ 34.1	84.8	▲ 63.0	56.0	2.3	▲ 38.8	▲ 67.6	-	▲ 40.0	40.7	-	-

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。  
(出所)モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか